

令和 7 年 3 月能代市議会定例会

市 長 説 明 要 旨

令和7年3月能代市議会定例会の開会に当たり、提出議案の説明に先立ち、その後の市政及び諸般の動きなど、その大要を御報告いたします。

初めに、市制20周年についてであります。平成18年3月21日に新能代市の市制が施行され、令和8年3月で20年を迎えることになりました。この間、議員の皆様をはじめ多くの市民の皆様の御協力をいただきながら、地域の発展に向け、エネルギーのまちを目指し、洋上風力発電等の再生可能エネルギーの促進に努めるとともに、企業誘致の推進、白神ねぎのブランド化による農業振興、天空の不夜城をはじめとする観光イベントの充実による観光振興等、産業振興や雇用の確保に向けた取組を進めてまいりました。7年度には、記念式典等を計画しており、20年という節目を市民の皆様とお祝いするとともに、次の10年に向けてふるさと能代への誇りと愛着をより一層深める機会にしてまいりたいと考えております。

次に、能代市人口ビジョンの改訂及び次期総合戦略の策定についてであります。能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議において、人口減少に関連する本市の課題や目指す姿について議論を重ね、能代市人口ビジョン改訂素案及び第3期のしろ創生総合戦略素案を取りまとめました。

本戦略では、新たに、本市が目指す理想像・地域ビジョンとして、人をつくり、つながりをつくり、持続可能な魅力ある地域をつくる ～人も地域資源も好循環のまち能代～を掲げ、4つの基本目標、多様なニーズに応える雇用機会と労働環境をつくる、能代への定着・回帰と新しい人の流れをつくる、出会い・結婚・出産・子育ての希望をかなえる地域をつくる、安心な暮らしと魅力あるまちをつくる、を設定し、持続可能な地域社会の実現に向けて取り組むこととしております。

現在、総合戦略素案に対するパブリックコメントを実施しており、全員協議会での御意見等と併せ、総合戦略会議において最終案を審議の上、年度内に人口ビジョンの改訂及び次期総合戦略の策定を行いたいと考えております。

東能代中学校跡地の利活用についてであります。東能代地区自治会連合会、扇渕地区自治会連合会及び東能代地域まちづくり協議会の連名で、平成26年11月に能代市議会へ陳情書が、27年12月には市へ提案書が提出されており、これまで地域の皆様との意見交換やアンケート調査を実施し、検討を重ねてまいりました。

令和6年度には、これまでいただいた地域からの御意見や近年の東部地域を取り巻く環境、類似施設の現状等を踏まえ、様々な観点から検討を進め、東中跡地への必要機能を住民・多世代交流の促進、防災機能、こどもの遊び場・親同士の交流、スポーツ振興・健康づくり増進と整理し、耐用年数が近づいている東部公民館の建

替えを柱とした複合施設を整備する方針を取りまとめました。

7年度には、施設規模や配置、スケジュール等と合わせ、整備手法の詳細について基本計画を策定したいと考えておりますが、厳しい財政状況の中、必要機能を一括で整備した場合は財政負担が集中するなどの課題があることから、優先順位を付けた段階的な整備の検討も必要と考えております。

本因坊戦の開催についてであります。第80期五番勝負の第2局が5月25日、旧料亭金勇で行われることが決定いたしました。本市での開催は、令和5年に続き2年ぶり6回目であり、2連覇を達成している一力遼九段が3連覇を目指す注目の対局となります。なお、挑戦者については、4月に決定する予定であります。

市といたしましては、対局前日の記念囲碁大会や前夜祭、対局当日の初手観戦や大盤解説会等を開催する実行委員会とともに対局を盛り上げ、旧料亭金勇や能代市の魅力を全国に発信してまいりたいと考えております。

次に、学校給食費の無償化についてであります。市ではこれまで、子育て世帯が将来への見通しを持ちながら、安心してこどもを生み育てることができるよう、子育て支援全体の中で効果的な施策を検討してまいりました。

能代市こども計画の策定に当たり昨年度実施したニーズ調査の結果では、多くの子育て世帯がこどもの養育や教育のための経済的負担が大きいと回答しており、その中でも学費等の教育費への助成を求める意見が最も多いなど、物価上昇等の社会情勢の変化を背景とした子育てや教育に対する課題が明らかとなっております。

学校給食費に対しては、これまでも物価高騰対策の支援や就学援助を行ってまいりましたが、ニーズ調査の結果等を踏まえ、令和7年度から無償化を実施したいと考えております。

二ツ井子ども園の民間移管についてであります。これまで行ってまいりました保護者及び事業者との意見交換会における御意見や御要望を踏まえ、移管方法や選考方法、移管後の運営内容等を定めた基本方針を決定いたしました。

移管事業者は、市内において現に保育所等を運営している社会福祉法人等を対象に応募型プロポーザル方式により選定いたします。移管に伴う園舎の改築は要件とせず、敷地は無償貸付、園舎及び園庭遊具等備品は無償譲渡することとし、施設形態は認可保育所としております。

令和9年4月の移管に向けて、7年4月から募集を開始し、書類審査やヒアリング審査等を経て、8月に移管事業者を決定したいと考えております。

こども家庭センターの設置についてであります。市では、経済的困窮や障がい、育児不安等、複雑・多様な課題を抱えるこどもや家庭の早期把握と支援の強化を目的として、令和7年度から子育て支援課内にこども家庭センターを設置いたします。

妊産婦や乳幼児の健康保持を担う子育て世代包括支援センターと、子育て家庭の養育支援を担う児童家庭福祉係の2つの係を統合し一体的に運営するもので、支援内容について指導・助言を行う統括支援員と、専門的な資格を有し虐待等の困難事例に対応するこども家庭支援員を新たに配置し、相談支援体制を強化することとしております。

全てのこどもが健やかに安心して生活できるよう、地域全体で支えていくための調整役として、関係機関と連携しながら、切れ目のない支援を行ってまいります。

特別養護老人ホーム設置・運営事業予定者の選定についてであります。長寿園廃止に伴う民間による新たな施設整備について応募型プロポーザル方式により公募したところ、2者から企画提案書の提出がありました。決定に当たっては、能代市活力ある高齢化推進委員会の御意見を踏まえ、社会福祉法人しらかみ長寿会を事業予定者といたしました。

今後は、事業予定者が開設に向けた県の手続等を経て、工事に着手することとなります。市といたしましては、令和10年3月末までに移行が完了し、円滑に事業を開始できるよう、事業予定者及び能代山本広域市町村圏組合と連携を図ってまいります。

次に、まちなかコサクルの実証運行についてであります。昨年12月から運行を開始し、1月末時点の登録者数は1,770人、延べ利用者数は2,237人となっており、多くの方に御利用いただきました。

把握できる利用者の年齢構成では、普段、公共交通の利用が少ない10代の利用が最も多く、新規需要の掘り起こしや保護者の送迎負担の軽減につながっているものと捉えております。

市といたしましては、令和7年度も実証運行を続け、通年運行による利用需要の変化やタクシー事業に与える影響等を分析・検証し、本格運行につなげてまいりたいと考えております。

大館能代空港の羽田便3便化継続についてであります。昨年12月6日に開催された有識者による羽田発着枠政策コンテストの評価等に関する懇談会において、コンテストに係る取組に一定の効果が認められたことから、令和11年3月24日までの4年間を前提として3便化の継続が決定されました。

市といたしましては、3便化は、市民の利便性向上、地域活性化に寄与するものでありますので、定期運行に向け引き続き利用促進を図ってまいります。

能代駅前でのホテル建設計画についてであります。1月29日に能代駅前の市有地等においてホテル事業を計画している株式会社デベロップを訪問してまいりました。同社から、「現在、事業に係る土地購入に向けた準備を進めている。土地を購入後、令和7年度中には大栄百貨店協同ビルを解体し、鉄筋コンクリート造4階建てのホテル建設に着手する予定としている。」との説明がありました。

市といたしましては、当該事業は、市有地にある大栄百貨店協同ビルの廃ビル化の懸念が払拭されることに加え、宿泊施設不足の解消や中心市街地の活性化にも資するものでありますので、市有地売却や財政支援等の協力をしてまいりたいと考えております。

能代市、三種町及び男鹿市沖における洋上風力発電事業についてであります。2月3日に、三菱商事株式会社及び株式会社シーテックより、本地域沖をはじめとする3海域において計画されている洋上風力発電事業について、インフレや円安等、公募参画当初の想定を上回る環境の変化があることから、事業性の再評価を行っているとの発表がありました。

このことについて、2月4日、同社関係者が来庁し、事業を進めることを前提に、あらゆる手段を模索し、今後の対応を検討しているとの説明がありました。これを受け、市では、実現に向けた方針を可能な限り早期に示すよう働きかけたところであり、今後の検討状況等について、適宜、情報共有を図ってまいります。

白神ウインド合同会社による風力発電所についてであります。能代市から八峰町にまたがる計25基の陸上風力発電所が、3月1日に運転を開始する予定となっております。

同社では、市民ファンドに加え、風車内部から排出される熱と基礎部分の地中熱を、農業用ハウスに供給する取組を進めているほか、地域課題の抽出や解決策等を支援するための資金拠出を行うと伺っております。

本事業は、地元企業を中心に構成される風力発電事業者が先進的な地域貢献策を行うことで注目されており、安定稼働を願うとともに、エネルギーのまちを牽引する存在の一つとなることを期待しております。

次に、二ツ井地域の水道整備についてであります。整備候補としていた地域の関係水道組合等と加入意向を確認しながら区域の範囲等について協議してまいりま

した。現時点では、二ツ井・荷上場、天神、外面、切石の4地区は、当初の想定地区を給水区域として、また、梅内地区については、種地区から新たに公営水道に加入したいとの申出があったため、両地区を種梅地区として整備したいと考えております。今後、事業認可等必要な手続を行い、8年度から順次整備を進めてまいります。

次に、単行議案について御説明いたします。

能代市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び能代市職員の育児休業等に関する条例の一部改正は、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、時間外勤務の制限の対象となる職員の範囲の拡大等をしようとするものであります。

能代市職員の給与に関する条例等の一部改正は、秋田県人事委員会勧告に鑑み扶養手当の額の改定等をするとともに、管理職手当の支給割合を改めようとするものであります。

能代市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正は、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、連携施設の確保に関する基準等を改めようとするものであります。

能代市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正は、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、連携施設の確保に関する基準を改めようとするものであります。

能代市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例及び能代市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正は、介護保険法施行規則の一部改正に伴い、地域包括支援センターにおける職員の配置基準等を改めようとするものであります。

能代市学校給食費に関する条例の一部改正は、子育て世帯の経済的負担の軽減に資するため、市立学校における学校給食費の無償化を実施しようとするものであります。

能代市公民館条例の一部改正は、能代市二ツ井公民館種梅分館の位置を変更するとともに、能代市向能代公民館の建替えに伴う同公民館の位置の変更及び使用料の額等の改定をしようとするものであります。

能代市農林漁家婦人活動促進施設条例の一部改正は、能代市農林漁家婦人活動促進施設に冷暖房機器を設置することに伴い、冷房使用料の額を定めようとするものであります。

能代市総合体育館条例の一部改正は、能代市総合体育館に冷暖房機器を設置することに伴い、新たに冷房の使用が可能となる体育場等における冷房設備使用料の額を定めようとするものであります。

能代市手数料条例の一部改正は、秋田県の興行場法施行条例の一部改正に伴い、興行場の経営の許可申請に係る手数料の額を改定しようとするものであります。

能代市水道事業等及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正は、能代市公共下水道事業計画の区域の拡大に伴い、計画処理人口及び計画1日最大処理水量を変更しようとするものであります。

能代市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正は、水道法施行令等の一部改正に伴い、水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件を改めようとするものであります。

このほか、能代市職員等の旅費に関する条例の一部改正、能代市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正、能代市学校法人の助成に関する条例の一部改正、能代市総合体育館大規模改修工事（建築主体工事）の請負契約の変更、市道路線の認定及び廃止、能代市農業集落排水事業特別会計への繰入れについて提案しております。

次に、令和6年度能代市一般会計補正予算案の概要を御説明いたします。

まず、歳入の主なものは、地方消費税交付金及び普通交付税の追加、国庫支出金は、施設型給付費負担金の追加、保護費負担金、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の減額、県支出金は、施設型給付費負担金の追加、機構集積協力金事業費補助金の減額、繰入金は、財政調整基金繰入金の減額、市債は、道路整備事業債、市営住宅整備事業債の減額等であります。

次に、歳出の主なものでありますが、減債基金積立金9,012万6千円、戸籍住民基本台帳費686万6千円、子ども・子育て支援事業費（施設型給付費・委託費）7,580万1千円、森林・林業活性化総合支援事業費568万9千円を追加したほか、定額減税補足給付金事業費、障害福祉サービス等給付費、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費、生活保護費、高齢者予防接種費、道路交付金事業費等を減額整理しております。

以上、一般会計補正予算案の概要を申し上げましたが、補正額は11億149万円の減額となり、これを2月20日専決処分した後の既定予算に加えますと、一般会計の総額は359億251万5千円となります。

次に、令和7年度能代市一般会計予算案について御説明いたします。

予算編成に当たっては既存事業の見直しを図りながら財源を確保するとともに、当面の行政課題や本市の将来に資する重要課題等にも積極的に取り組みながら、総合計画の基本目標のそれぞれの施策を推進するため関係予算を計上しております。

主なものとしては、「元気で魅力あるまち（地域づくり・健康づくり）」では、「地域資源を活かした特色あるまちづくり」として移住定住環境整備事業費、リンクto能代プロジェクト事業費、二ツ井町庁舎大規模改修事業費を、「みんなが参加し活躍する地域づくり」として地域集会所修繕費補助金等、市制20周年記念事業費を、「心豊かな暮らしを支える健康づくり」として福祉医療事業費、がん対策強化推進事業費を、「気軽に親しみ楽しめるスポーツ」として能代市総合体育館大規模改修事業費、赤沼球場改修調査事業費を計上しております。

次に、「笑顔で人が輝くまち（人材育成・生涯活躍）」では、「地域や社会で支える子ども・子育て」として子育て祝い金事業費、こどもまんなか交流施設整備事業費、学校給食無償化事業費を、「次代を担う子どもを育てる学校教育」として奨学金返還助成事業費、スクールDX推進事業費を、「地域や社会に活かす生涯学習・文化」として文化会館における自家発電設備等改修事業費、フルコンサートグラランドピアノ整備事業費を、「地域で活躍する元気な高齢者」として高齢者世帯等エアコン設置支援事業費補助金、能代ふれあいプラザ大規模改修事業費を、「自立した暮らしを支える社会福祉・社会保障」として障害福祉サービス等給付費、重層的支援体制整備事業費を計上しております。

次に、「豊かで活力あるまち（産業振興・雇用創出）」では、「地域特性を活かした産業創出」として水素ラボ構想事業費、次世代エネルギー導入促進事業費を、「雇用とにぎわいを生み出す商工業」として外国人材受入・共生推進事業費、のしろ地元事業者経営等支援事業費、ローカルスタートアップビジネス創出事業費を、「豊かな自然や伝統・文化を活かした観光」として本因坊戦誘致事業費、道の駅ふたつい施設管理費を、「力強く持続する農業」としてねぎ産地持続発展対策事業費、高収益作物関連支援事業費補助金を、「山・川・海を生かす林業・木材産業・水産業」として森林・林業活性化総合支援事業費、Jークレジット推進事業費を計上しております。

さらに、「安心で暮らしやすいまち（生活環境・行財政）」では、「安全な暮らしを守る防災・防犯体制」として空家対策事業費、トイレカー導入事業費を、「機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク」として地域公共交通活性化事業費、

中心市街地道路施設更新事業費を、「快適で暮らしやすい住環境」として能代河畔公園水と階段の広場リニューアル事業費、住宅リフォーム支援事業費を、「自然と共生し持続できる環境・衛生」としてモア・リサイクルプラン推進事業費、能代山本広域市町村圏組合負担金（南部・北部・一般廃棄物処理施設）を、「調和のとれた有効な土地利活用」として東中跡地活用調査等事業費、能代駅前市有地活用ホテル建設事業費補助金を、「住民サービスに資する効率的な行財政基盤」としてDX推進計画推進費、老人憩の家白濤亭解体事業費を計上しております。

次に、歳入の主なものについて申し上げます。

市税については、前年度当初予算に対して1.7%増の74億51万9千円を計上しております。地方交付税は、前年度当初予算に対して2.4%増の84億円を計上しております。繰入金は、財政調整基金繰入金19億5,678万7千円、減債基金繰入金2億9,154万9千円を含め、前年度当初予算に対して40.4%増の30億7,328万3千円を計上しております。市債は、前年度当初予算に対して52.2%増の80億50万円を計上しております。

これにより、令和7年度一般会計当初予算案の総額は、374億6,300万円となり、前年度当初予算額340億4,600万円に対し、34億1,700万円の増となっております。

このほか、令和6年度各特別会計・企業会計補正予算案及び令和7年度各特別会計・企業会計当初予算案につきましては、提案の際、詳細に御説明いたしますので省略させていただきます。

なお、教育委員会委員、檜山財産区管理委員、人権擁護委員の各人事案件につきましては、後日追加提案させていただくほか、承認案件として、専決処分した令和6年度能代市一般会計補正予算を追加提出する予定であります。

以上、よろしく御審議の上、適切な御決定を賜りますようお願い申し上げます。

